

◆平成23年度 私立幼稚園関係予算案（概要②）

（単位：百万円）

区 分	前年度	平成23年度	比較増△減	備 考																																
	予 算 額	予算額(案)																																		
幼児教育関係予算総額	20,526	21,261	735																																	
1. 幼稚園就園奨励費補助	20,417	21,185	768	※22年度→23年度																																
<p>・私立幼稚園の補助単価の引上げ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(H22)</th> <th>(H23 (案))</th> <th>(対前年度比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 生活保護世帯</td> <td>220,000円</td> <td>→ 223,200円</td> <td>(3,200円増)</td> </tr> <tr> <td>II 市町村民税非課税世帯 (市町村民税所得割非課税世帯含む)</td> <td>190,000円</td> <td>→ 193,200円</td> <td>(3,200円増)</td> </tr> <tr> <td>III 市町村民税所得割課税世帯(34,500円以下) (年収360万円以下)</td> <td>106,000円</td> <td>→ 109,200円</td> <td>(3,200円増)</td> </tr> <tr> <td>IV 市町村民税所得割課税世帯(183,000円以下) (年収680万円以下)</td> <td>43,600円</td> <td>→ 46,800円</td> <td>(3,200円増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※私立幼稚園の補助単価（第1子）について掲げている。 ※保育料から補助単価を差し引いた額が保護者の実負担額（保育料の全国平均は303,000円） ※年収は夫婦と子ども2人の場合を参考までに掲げている。</p> <p>・第2子以降の保護者負担の軽減</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>(兄・姉が幼稚園児の場合)</td> <td>第2子</td> <td>: [0.5] (半額)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第3子以降</td> <td>: [0.0] (無償)</td> </tr> <tr> <td>(兄・姉が小1～小3の場合)</td> <td>第2子</td> <td>: [0.75]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第3子以降</td> <td>: [0.0] (無償)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※第1子の保護者負担割合を [1.0] とした場合の第2子以降の保護者負担割合</p>						(H22)	(H23 (案))	(対前年度比)	I 生活保護世帯	220,000円	→ 223,200円	(3,200円増)	II 市町村民税非課税世帯 (市町村民税所得割非課税世帯含む)	190,000円	→ 193,200円	(3,200円増)	III 市町村民税所得割課税世帯(34,500円以下) (年収360万円以下)	106,000円	→ 109,200円	(3,200円増)	IV 市町村民税所得割課税世帯(183,000円以下) (年収680万円以下)	43,600円	→ 46,800円	(3,200円増)	(兄・姉が幼稚園児の場合)	第2子	: [0.5] (半額)		第3子以降	: [0.0] (無償)	(兄・姉が小1～小3の場合)	第2子	: [0.75]		第3子以降	: [0.0] (無償)
	(H22)	(H23 (案))	(対前年度比)																																	
I 生活保護世帯	220,000円	→ 223,200円	(3,200円増)																																	
II 市町村民税非課税世帯 (市町村民税所得割非課税世帯含む)	190,000円	→ 193,200円	(3,200円増)																																	
III 市町村民税所得割課税世帯(34,500円以下) (年収360万円以下)	106,000円	→ 109,200円	(3,200円増)																																	
IV 市町村民税所得割課税世帯(183,000円以下) (年収680万円以下)	43,600円	→ 46,800円	(3,200円増)																																	
(兄・姉が幼稚園児の場合)	第2子	: [0.5] (半額)																																		
	第3子以降	: [0.0] (無償)																																		
(兄・姉が小1～小3の場合)	第2子	: [0.75]																																		
	第3子以降	: [0.0] (無償)																																		
2. 幼稚園教育内容・方法の改善充実	34	23	△12	・幼稚園教育理解推進事業 34百万円→23百万円																																
3. 幼児期からの「人間力」向上総合推進プラン	75	53	△22	・幼児教育の改善・充実調査研究 75百万円→36百万円 ・幼稚園・保育所等の経営実態調査（新規） 17百万円																																
4. 認定こども園設置促進事業【新規】	-	0	0	※平成22年度補正予算において、「安心こども基金」を積み増すとともに、事業実施期限を平成23年度末まで延長。 平成22年度補正予算額：3,213百万円																																
【参考】																																				
1. 私立幼稚園施設整備費補助	878	778	△100	※平成22年度補正予算において、100百万円計上済み。 ※公立幼稚園施設整備費については、学校施設環境改善交付金 43,587百万円の内数																																
2. 私立高等学校等経常費助成費補助（幼稚園分）	31,722	31,983	261																																	
（ア）一般補助	24,372	24,438	66																																	
（イ）特別補助	7,350	7,545	195	1. 子育て支援推進経費 4,404百万円→4,502百万円 ・預かり保育推進事業 3,254百万円→3,352百万円 ・幼稚園の子育て支援活動の推進 1,150百万円→1,150百万円 2. 幼稚園特別支援教育経費 2,946百万円→3,043百万円																																

注) 百万円未満四捨五入のため差額や合計が一致しない場合がある。